

令和4年度事業報告

公益目的事業

I. 環境整備等助成事業

1 伎芸奨励事業

(1) 伎芸奨励事業

伝統伎芸従事者の更なる活動と後継者の育成を奨励するため、65歳以上の経験豊かな芸妓に対し、伎芸に必要な道具の購入や自己研鑽、研修等に役立てていただくための伎芸奨励金を交付した。

(審査委員会で審査)

	65歳以上	70歳以上	80歳以上	合計
奨励金	8万円	10万円	13万円	
夏期受給者数	3名	8名	13名	24名
冬期受給者数	3名	8名	13名	24名

(2) 芸妓支援事業

伝統伎芸の保存継承や後継者育成に資するため、若手芸妓の支援策として、伎芸に用いる衣裳や帯の新調に対して、補助を行った。

(審査委員会で審査)

歌舞会名	前期	後期	人数
祇園甲部	3名	0名	3名
宮川町	1名	0名	1名
祇園東	0名	1名	1名

2 伎芸研修等助成

伝統伎芸の保存継承や後継者の育成を行うため、各歌舞会の学校での研修事業に対して助成を行った。

(審査委員会で審査)

3 伝統行事参加助成

京都の伝統行事である「時代祭」、「かにかくに祭」や「梅花祭」などへの参加に対し、各花街に助成を行った。

(審査委員会で審査)

4 環境整備事業

花街の環境を保存継承していくため、歌舞練場の改修工事に対して、補助を行った。

(審査委員会で審査)

歌舞会名	修復箇所	補助金額
先斗町	歌舞練場の空調設備の交換工事	7,500,000円
上七軒	・歌舞練場庭園の瓦塀修復工事 ・歌舞練場の高圧ケーブル及び変成器交換工事	1,673,100円

また、令和元年10月17日から祇園甲部歌舞練場耐震改修工事のための寄附金を引き続き募集した。

寄附総額：827,417,832円 (令和5年3月31日現在)

寄附件数：1,542件 (//)

5 祇園小唄祭事業

昭和の名曲で五花街にゆかりある『祇園小唄』に感謝するため、「祇園小唄祭」を実施した。

日 時：令和4年11月23日(水・祝) 11時～

場 所：円山公園 祇園小唄石碑前

参加者：財団・花街関係者 計7名

舞妓(祇園東) 計2名



祇園小唄歌碑に献花をする祇園東の舞妓さん

6 舞妓の故郷帰り支援事業

舞妓の伎芸の向上と伝統伎芸の魅力を発信するため、舞妓姿で成人式等に参加し、舞や舞踊を披露する舞妓の支援を行った。

舞 妓	歌舞会名	日にち・会場
まめ樹	祇園甲部	令和5年1月9日(月・祝) 滋賀県立芸術劇場琵琶湖ホール
秀芙美	先斗町	令和5年1月9日(月・祝) 名古屋市立大手小学校



まめ樹さん



秀美美さん

II. 五花街合同公演事業

五花街の芸妓舞妓の日頃の研鑽の発表の場として各歌舞会の芸妓舞妓が一堂に会して演目を披露する合同公演「第29回 都の賑い」を開催した。

実施日時：令和4年6月25日（土）・26日（日）

11時00分～・15時00分～

会場：南座

出演者数：67名（芸妓47名 舞妓20名）

観覧者数：2,627名

III. ギオンコーナー事業(対象:外国人観光客、修学旅行生)

令和5年3月13日よりギオンコーナーは、「日本伝統文化入門公演～ギオンコーナー～」として祇園甲部歌舞練場小劇場において、リニューアルオープンした。また、保育園や中学校からの要望に応じ、ギオンコーナーの演目の出張公演を実施した。

(1) 日本伝統文化入門公演～ギオンコーナー～

開催日：令和5年3月13日（月）～3月31日（金）

18時と19時（1日2回公演）

会場：祇園甲部歌舞練場小劇場

演目：茶道、箏曲、華道、舞楽、狂言、京舞、能、文楽^{※1}

※1)3月は、文楽の出演はなし。

観覧者数：3,048名

(外国人観光客数2,745名、修学旅行生0名、日本人303名)

新規の主な取組：

- ① 全席自由席から全席指定席への見直し
- ② ゆったりと座れるプレミアム席（前3列全30席）の導入
- ③ チケットのオンライン販売、QRコードチケット等キャッシュレスのシステムの導入
- ④ 抹茶とお菓子をご賞味いただける茶道体験席の有料化
- ⑤ 演目解説用電子端末機の導入(プレミアム席のみ)
- ⑥ 演目に能を追加(時期によって文楽と能のいずれかを披露)

(2) 出張公演

● 1回目

開催日：令和4年9月8日（木）

会場：松井本館

実施内容：東京都の中学校の修学旅行生に対して、祇園甲部の舞妓による京舞の披露と質疑応答など

● 2回目

開催日：令和5年3月9日（木）

会場：東寺保育園

実施内容：東寺保育園の園児に対して、茂山千五郎氏他による狂言の披露とワークショップ

IV. 受託事業等

1. 芸妓舞妓派遣

行政や関係団体からの依頼に基づき芸妓舞妓の派遣を行い、伝統伎芸を通じて花街文化を発信した。

派遣を行った主な催事

- 京都市ふるさと納税返礼品「京料理プレミアム 芸舞妓お座敷遊び体験付き」（令和4年5月1日）
- 京都商工会議所創立140周年記念式典（令和4年9月28日）
- STSフォーラムのレセプション（令和4年10月3日）
- 京都迎賓館・ポルトガル議会議長の接遇（令和4年11月17日）
- Quad 水素経済性に関する国際ワークショップ（令和4年12月9日）
- 京料理展示大会（令和4年12月13日・14日）
- 第9回3R国際会議（3RINCs2023）のレセプション（令和5年3月16日）



京都商工会議所創立140周年記念式典で祝舞を披露する先斗町の芸妓さん



STSフォーラムのレセプションで「宮川音頭」を披露



Quad 水素経済性に関する国際ワークショップ参加者と一緒に記念撮影する祇園東の芸妓さん舞妓さん

2. 小中学生対象の普及・広報活動

次代の文化の担い手である子どもたちが、花街の伝統文化や伝統芸能に対して理解を深めることやその魅力を発見できるように、「観る・聴く・知る」をテーマにした広報プログラムを取り組んだ。※京都市より受託

(1) 体験・鑑賞プログラムの実施

「親子で体験！京・花街の文化」花街文化体験教室」と題し、親子で花街の文化や伝統芸能、伝統産業を楽しめる機会を創出した。

● 1回目

実施日：令和4年7月24日(日)

場 所：八坂倶楽部

参加人数：計71名（子ども40名、親31名）

内 容：きものワンポイント講座

狂言「蝸牛」の鑑賞とワークショップ

祇園甲部の芸妓舞妓による京舞鑑賞等



きものワンポイント講座を聴く子どもたち



狂言を鑑賞する子どもたち



舞妓さんと一緒に振り付けを実践する子どもたち



舞妓さんの衣装の説明を聴く子どもたち

● 2回目

実施日：令和4年8月21日(日)

場 所：西陣織会館

参加人数：計58名（子ども31名、親27名）

内 容：きものワンポイント講座

祇園東の芸妓舞妓による舞踊鑑賞等

西陣織手織体験



きものワンポイント講座で実践する子どもたち



舞踊を鑑賞する子どもたち



舞踊の小道具を説明する芸妓さん舞妓さん



西陣織の手織り体験する子どもたち

● 3回目

実施日：令和4年10月30日(日)

場所：上七軒歌舞練場

参加人数：計97名（子ども50名、親47名）

内容：きものワンポイント講座

上七軒の芸妓舞妓による舞踊鑑賞等

鳴物体験

上七軒歌舞練場舞台裏見学



きものワンポイント講座を聴く子どもたち



舞妓さんと一緒に振付けを実践する子どもたち



藤舎清鷹先生に鳴物を習う子どもたち



奈落をのぞき込む子どもたち

(2) 取材体験の実施

「親子で知ろう！京・花街の文化」子ども取材体験」と題し、歌舞練場やお稽古場、お茶屋、料理屋などを取材できる機会を創出し、子どもたちが書いた記事を冊子にして発行した。

実施日	実施場所	参加者人数	取材内容	取材にご協力いただいた方々
令和4年 9月24日(土)	上七軒歌舞練場	計8名 (子ども4名、保護者4名)	歌舞練場で実施される催しなど	芸妓 梅嘉さん 舞妓 市ゆうさん
令和4年10月 8日(土)	祇園東・お茶屋「まん」	計9名 (子ども5名、保護者4名)	お茶屋でのおもてなしなど	女将 上柳 満彩美さん 舞妓 満彩尚さん
令和4年10月15日(土)	宮川町・料理屋「喜久屋」	計10名 (子ども5名、保護者5名)	花街と料理屋の結びつきなど	店主 駒井 靖さん 舞妓 とし菜希さん
令和4年10月22日(土)	八坂倶楽部	計10名 (子ども5名、保護者5名)	お稽古の現場取材	教師 井上安寿子さん 芸妓 小扇さん 舞妓 真未さん
令和4年10月23日(日)	先斗町歌舞練場	計10名 (子ども5名、保護者5名)	置屋の生活など	女将 勝見 恭子さん (置屋「勝見」) 舞妓 もみ紘さん



上七軒歌舞練場での取材風景



お茶屋「まん」での取材風景

【発行した冊子】



(3) 事前学習動画の制作

体験・鑑賞プログラムや取材体験をより理解できるように、事前学習用として芸妓さん舞妓さんによるインタビュー形式の動画を制作し、YouTube で配信した。

【制作内容】

出演いただいた芸妓さん、舞妓さん		主なインタビュー内容
祇園甲部	芸妓 真生さん	芸妓舞妓の違いや舞踊の流派について
	舞妓 真矢さん	1日のスケジュールや芸名の付け方について
宮川町	芸妓 とし真菜さん	芸妓舞妓が参加する京都の伝統行事について
	舞妓 とし真紗さん	舞妓の活動や仕込み・衿替えについて
先斗町	芸妓 豆八重さん	地方の役割について
	舞妓 もみ紘さん	舞妓の衣装や髪型、置屋での生活について
上七軒	芸妓 梅葉さん	上七軒の沿革や地域との交流について
	舞妓 ふじ千代さん	店出しまでの説明やお稽古について
祇園東	芸妓 雛佑さん	花街の年中行事や藤間流の特徴について
	舞妓 満彩光さん	舞妓さんの持ち物やお化粧について

V. 広報事業

1. SNS を通じての情報発信

ホームページやツイッター、インスタグラムを通じて財団事業の告知を行った。

2. 五花街の「をどりの会」の広報

五花街が実施する春秋の舞踊公演について、財団「友の会」の会報誌『はんなり』やホームページに掲載を行い、PR 活動に努めた。

3. 広報等充実事業

花街のファンの拡大や春秋の舞踊公演の入場者の更なる誘致、地域の活性化に繋げていくため、新規啓発物の作成に補助を行った。

(審査委員会で審査)

歌舞会名	内 容	補助金額
祇園甲部	スマホ・タブレット端末に対応したホームページのリニューアル	700,000円
上七軒	録画、録音、配信環境の整備	484,000円
祇園東	ホームページのリニューアル	467,500円

収益事業等

I. ギオンコーナー事業(日本人観光客)

※公益目的事業の「Ⅲ. ギオンコーナー事業・(1) 日本伝統文化入門公演～ギオンコーナー～」参照。

II. 五花街の夕べ事業

「都の賑い」公演終了後に「五花街の夕べ」を実施するとともに、年末に「五花街の宴2022～芸妓舞妓の舞踊鑑賞&ディナー～」を開催し、芸妓舞妓の出演機会を創出するとともに、花街のおもてなし文化の普及に努めた。

(1) 五花街の夕べ

開催日時：令和4年6月24日(土) 18時30分～

会 場：瓢亭、菊乃井、ちもと、柗家、炭屋

参加人数：計147名

(内訳：瓢亭22名、菊乃井32名、ちもと42名、柗家29名、炭屋22名)

※例年、日曜にも市内ホテルで開催しているが、コロナ感染症対策として大人数が集まるホテルでの「五花街の夕べ」は中止した。

(2) 五花街の宴2022～芸妓舞妓の舞踊鑑賞&ディナー～

開催日時：令和4年12月24日（土）18時00分～

会場：フォーシーズンズホテル京都「ボールルーム」

参加者数：119名

出演者数：15名（芸妓6名・舞妓9名）

内容：宮川町歌舞会による舞踊「姫三社」「御所のお庭」

芸妓舞妓紹介&トークコーナー

会食

お楽しみ抽選会

その他：和装でお越しいただいたお客様には花街オリジナルグッズを進呈



宮川町の舞妓さんによる「御所のお庭」



トークコーナーで話す舞妓さん



お客様と会話する舞妓さん

Ⅲ. 物販事業

「都の賑い」開催時に、演目解説や出演者等を掲載したプログラムの販売を行うとともに、扇子の老舗「白竹堂」様から150本販売用に寄贈いただいた扇子を販売した。

Ⅳ. 友の会事業

財団の活動支援や伝統伎芸愛好者の裾野の拡大を目的に友の会を運営した。

(会員数：292名 ※令和5年3月末現在)

1. 芸妓舞妓写真撮影会の実施

開催日：令和4年10月1日（土）

場所：南禅寺参道 菊水

参加者数：59名

モデル(祇園東)：芸妓・雛佑

舞妓・満彩光、舞妓・富芙久



芸舞妓さんをモデルに撮影をする会員さん

(入賞作品)



理事長賞



花街組合長賞



雅やかで賞



はんなりで賞

2. お茶屋の紹介

紹介実績 15件

3. 会報誌「はんなり」の発行

VOL.40 (令和4年秋号)・VOL.41 (令和5年春号)

4. おおきにパーティーの実施

実施日 令和4年9月10日(土)

会場 京都ブライトンホテル

参加者 138名

出演者 合計21名(芸妓7名、舞妓7名)



舞踊を披露する上七軒の芸妓さん舞妓さん



舞妓さんとの会話を楽しむ会員さん

V. 芸妓舞妓派遣

派遣を行った主な催事

- ・KBS 京都テレビ番組「舞妓シンデレラ」における舞妓派遣(計9回)
- ・結婚披露宴における芸舞妓派遣(令和4年4月3日)
- ・大阪信用金庫の顧客懇親会における芸舞妓派遣(令和4年10月5日)
- ・大阪信用金庫新年会の懇親会における芸舞妓派遣(令和5年1月17日)



舞妓シンデレラのロケ風景(祇園甲部の舞妓さん)



大阪信用金庫の顧客懇親会で舞踊を披露する宮川町の芸妓さん舞妓さん

その他事業

後継者募集

伝統伎芸の後継者である舞妓の募集を行うためホームページで告知し、希望者に対しては資料の配布や説明を行い、応募者を歌舞会に紹介した。(6件)